



きこえとことばの教室だより NO.4

令和8年3月2日 昭島市立富士見丘小学校 きこえとことばの教室

042-544-1921

今年度も残すところあとわずかとなりました。この1年で頑張ったこと、できるようになったことを振り返りながらそれぞれの成長を確認し、1年のまとめをしていきたいと思えます。

さて、今年度最後の教室だよりは、卒業するお子さんと保護者の方から、きこえとことばの教室で学んだことや通った感想などについて書いていただきましたので、ご紹介します。

<6年間通った A さんから>

僕は、1年生の頃からきこえとことばの教室に通っていました。

なぜかという、僕には吃音症があるからです。小さい頃、話し方をまねされたり、「何そのしゃべり方」と言われて嫌な気持ちになったりしたことがありました。だから、僕は吃音がない人にも吃音について詳しく知ってほしいという気持ちがありました。

きこえとことばの教室では、ゆっくり話す練習や、吃音について詳しく勉強しました。5年生の時には、不安な気持ちとの付き合い方も学習しました。楽しかったことは、毎回あるプレイルームでの遊びです。ドッジボールやサッカー、野球もしました。

吃音が出にくい話し方の方法を知ったことで、声が出にくいときに使おうとすることができるようになりました。また、吃音がない人にも自分の吃音についてわかりやすく説明できるようになりました。困ったときの対処法などを知ることで、吃音への不安が小さくなりました。

僕にとって、きこえとことばの教室は、自分の吃音への不安を和らげてくれる場所でした。これから先、自分以外の吃音症をもっている人を安心させたり、いろいろな人に吃音のことを知ってもらったりできるように頑張っていきたいです。

<A さんの保護者から>

私の息子は2歳の頃から吃音があり、きこえとことばの教室には1年生から6年間お世話になりました。入学前は不安が大きく、家族以外に相談できる人もいませんでしたが、ことばグループで同じ悩みをもつ保護者の方と話をする機会ができ、悩みを分かち合える心強い存在に出会えたことで、私はとても支えられました。

低学年の頃にはしゃべり方をまねされたり、「どうしてそんなしゃべり方なの？」と聞かれたりすることもあり、「吃音は手術で治せないの？」と息子に聞かれたこともあります。そんな時には、先生方が間に入ってください、吃音の理解授業を行ってくださったことで、周囲のお友達が吃音を理解してくれ、息子を受け入れてくれました。

吃音のある子が安心して話せるためには、周りの理解と温かい受け入れが大切だと感じています。おしゃべりが大好きな息子が、話すことを恐れず学校生活を送れたのは、支えてくださった先生方とお友達のおかげです。きこえとことばの教室に通う中で、息子は自分の吃音を受け入れ、自分の言葉で説明できる自信を持てるようになりました。この教室で過ごした時間に心から感謝しています。六年間、本当にありがとうございました。

<1年間通った6年生 Bさんから>

私は、5年生後半からきこえとことばの教室に通い始めました。なぜかという、字の読み書きや、伝わりやすく話すことが苦手だったからです。

そのため、きこえとことばの教室ではカタカナや漢字のパーツ分けの学習をしたり、熟語の読み方や意味調べをしたりしました。文字の学習をしていくことで、カタカナや漢字がパツと出てくるようになりました。

また、話したい内容をまとめて話したり、接続詞を上手に使ったりする学習もしました。身近な出来事を話すときに、マインドマップを作って話す順序を整理したことで、言いたいことをまとめて、上手に文章化できるようになりました。

通い始める前は「できることが少ない」と感じていて、あまり自信がなかったけれど、きこえとことばの教室に通って、できることをどんどん増やしていくことができ、昔と比べてたくさんの自信ができました。なので、中学校に行っても自分の得意なことを増やして、自分に自信をつけ続けたいです。そして、次は昔の私みたいに自分に自信がない誰かの自信をつけるお手伝いをできたらいいなと思っています。

<Bさんの保護者から>

娘は、5年生の3学期頃からきこえとことばの教室にお世話になっています。

娘は文字の読み書き、論理的文章の読解、言語化が苦手でした。しかし、通級を開始してすぐに変化が見え始めました。カタカナや漢字の成り立ち、部首などを、イラストを用いて丁寧に教えていただいてから、漢字のテストで徐々に点数が取れるようになりました。

また、スムーズに考えをアウトプットするトレーニングのおかげで、言語化、文章化するコツが身に付きました。先日、思索コンテストと調べるコンクールの賞状を立て続けに家に持ち帰ってきた時の、娘のドヤ顔たるや!他にも、学校での出来事を毎日報告してくれるようになりました。娘曰く、今までは頭の中で話したいことをまとめられず、説明することを諦めていたのだそうです。きこえとことばの教室のおかげで、お喋り屋さんで、発想力が豊かで、楽しいことが大好きな娘の一面を知ることができました。本来の娘によく会えたようで、親子で喜びを噛み締める日々です。

第2回交流会

3月11日(水)に今年度2回目となる交流会を予定しています。
時間:15:30~16:30
場所:ランチルーム
内容:卒業おめでとうの会



3月・4月の主な予定

3月 4日(水)午後指導なし
6日(金)通級指導最終日
11日(水)交流会
※3月9日(月)~13日(金)面談週間



4月20日(月)通級指導開始
4月28日(火)午後指導なし